



Rotary International District 2660
Service Above Self - One Profits Most Who Serves Best

国際ロータリー第 2660 地区

2020-21 年度クラブ職業奉仕委員長会議

日時：2020 年 9 月 5 日(土) 13:00～15:30

会場：大阪 YMCA 会館 2F ホール

司会：地区職業奉仕委員会委員 川上和之

1. 開会
2. 配布資料・出席者紹介
3. 開会挨拶 ガバナー 簡 仁一
4. 今年度の活動方針と本日の内容について 地区職業奉仕委員会委員長 西辻 豪人
5. 「職業奉仕とは何か」について 地区職業奉仕委員会副委員長 木下 正二郎
6. 卓話モデル（歴史と変遷・四大用語）の実演
地区職業奉仕委員会副委員長 高橋 秀一郎
地区職業奉仕委員会副委員長 寺田 幸司
地区職業奉仕委員会副委員長 上甲 悌二
7. 職業奉仕活動の事例紹介
地区職業奉仕委員会委員 深井 喜久（大阪北 RC）
地区職業奉仕委員会委員 小谷 逸郎（八尾 RC）
7. 講評 直前ガバナー 四宮 孝郎
8. 閉会

【配布資料 5 種】

- ①次第
- ②出席者一覧
- ③本日の内容・テーマ／今年度の活動方針について
- ④職業奉仕とは
- ⑤-1 卓話モデル（歴史と変遷）
- ⑤-2 卓話モデル（四大用語）
- ⑤-3 卓話モデル（四大用語）
- ⑥-1 事例発表資料（大阪北 RC）
- ⑥-2 事例発表資料（八尾 RC）

資料②

2020-21年度 クラブ職業奉仕委員長会議 出席者

ガバナー	簡 仁一	茨木	職業奉仕委員会委員長	西辻 豪人	大阪東南
バストガバナー	片山 勉	大阪東	職業奉仕委員会副委員長	木下正二郎	大阪北梅田
バストガバナー	山本 博史	大阪南	職業奉仕委員会副委員長	寺田 幸司	大阪西
直前ガバナー	四宮 孝郎	大阪西南	職業奉仕委員会副委員長	高橋秀一郎	大阪
IM第1組ガバナー補佐	★辻川 功一	大阪中央	職業奉仕委員会副委員長	上甲 悌二	大阪南
IM第2組ガバナー補佐	西川 正一	大阪淀川	職業奉仕委員会委員	深井 喜久	大阪北
IM第3組ガバナー補佐	藤田 正明	門真	職業奉仕委員会委員	川上 和之	くずは
IM第4組ガバナー補佐	吉崎 広江	東大阪東	職業奉仕委員会委員	小谷 逸朗	八尾
IM第5組ガバナー補佐	柿本 円	大阪リバーサイド	職業奉仕委員会委員	安松谷博之	大阪城北
IM第6組ガバナー補佐	★大蔭 政勝	大阪大手前	職業奉仕委員会委員	白石 純一	高槻
IM第1組ガバナー補佐エレクト	延原 健二	大阪大淀	職業奉仕委員会委員	岡田 耕治	東大阪東
IM第2組ガバナー補佐エレクト	茶橋 和夫	摂津	職業奉仕委員会委員	阪井 康修	大阪梅田東
IM第3組ガバナー補佐エレクト	森本 匡昭	大阪城北	職業奉仕委員会委員	戸田 佳孝	大阪中之島
IM第4組ガバナー補佐エレクト	大谷 隆英	大阪柏原	委員会担当地区幹事	前田要之助	大阪東淀ちゃやまち
IM第5組ガバナー補佐エレクト	東村 高良	大阪うつぼ	地区幹事	岩上 高幸	茨木西
IM第6組ガバナー補佐エレクト	吉村 昭	大阪平野	地区幹事	鈴木 一正	茨木
地区代表幹事	吉田 政雄	茨木	地区幹事	吉田 栄一	茨木
地区副代表幹事	土方 慶之	茨木	クラブ担当	西條 壽一	茨木
次年度地区代表幹	早嶋 茂	大阪			

IM	クラブ	職業奉仕委員長 ／代理出席	IM	クラブ	職業奉仕委員長 ／代理出席	IM	クラブ	職業奉仕委員長 ／代理出席
1	池田	田嶋也寸志★	3	大東	谷中 宗貴	5	大阪堂島	山際 智裕 (代)
	池田くれは	青井 秀浩★		大東中央	荒矢 恵子★		大阪フレンド	岡 賢一 ★
	箕面	河野 優作★(代)		枚方	大西 規由★(代)		大阪みおつくし	中島 武 ★(代)
	箕面千里中央	野村 正勝		門真	武智 芳博★		大阪西北	小嶋 敦
	大阪水都	松村 安之 (代)		交野	田中 有★		大阪リバーサイド	中村 大作 (代)
	大阪中央	小谷 浩一		香里園	欠席		大阪船場	岡本真太郎 ★
	大阪北梅田	北村 太作		くずは	高橋 克文		大阪心斎橋	岩佐 厚 ★
	大阪北	竹田 和哉★		守口	川村 弘和		大阪西南	北野 了孝★
	大阪大淀	欠席		守口イブニング	長野 良雄		大阪ユニバーサルシティ	福島 三雄 ★
	大阪そねざき	越山 大雅★(代)		寝屋川	小倉 雅男★		大阪アーバン	尾崎 孝 ★
	大阪梅田	中島 賢一★		大阪東	守谷 承弘		大阪うつぼ	福本 桂三 ★
	大阪梅田東	(阪井 康修)		大阪東	弓場博充★		大阪西	大田垣 浩之
	豊中	矢口 正登		大阪城東	山本 健策★(代)		大阪	塩野 秀作
豊中千里	森田 正治★	大阪城北	辻本 啓之	大阪イブニング	林 育彦			
豊中南	欠席	大阪鶴見	菊井 康夫★	大阪平野	時田 崇★			
2	茨木	殿村 昌弘 (代)	4	東大阪	奥田 昌義★	6	大阪城南	三宅善太郎
	茨木東	竹内 洪		東大阪東	水上 雅博★(代)		大阪中之島	(戸田 佳孝)
	茨木西	小木曾一貴★		東大阪西	松尾 治★		大阪大手前	真木 俊久 ★
	大阪東淀ちゃやまち	望月 亮★		東大阪中央	欠席		大阪咲洲	成山 肇
	大阪東淀ちゃやまち	磯田 郁子		東大阪みどり	田村 嘉宏★		大阪東南	井上 憲
	大阪淀川	川合 雄治		大阪柏原	小原 進 (代)		大阪天満橋	箕村 保 ★
	千里	馬場 明道★		大阪御堂筋本町	鎌田 誠		大阪天王寺	田邊 雅史 ★
	千里メイプル	藤田 芳浩		大阪難波	網干 康史★		大阪帝塚山	小宮路 智也 ★
	摂津	尾崎 公宏		大阪ネクスト	鶴飼 美枝★			
	新大阪	村木 茂★		大阪南	久保 洋介★			
	吹田	吉田 忠司		八尾	相馬 康人★			
	吹田江坂	八橋 志夫		八尾中央	露原 行隆★			
	吹田西	長屋 興★		八尾東	高橋 広一★			
	高槻	河合 一人★						
	高槻東	根岸 宏邦						
高槻西	片山 道★(代)							

地区関係出席者数	37
クラブ出席者数	77 (内オンライン44)
合計	114

★はオンラインによる出席者

本日の内容・テーマ 今年度の活動方針について

2020年9月5日
クラブ職業奉仕委員長会議

国際ロータリー 第2660地区
2020-21年度職業奉仕委員会委員長
大阪東南ロータリークラブ 西辻豪人



本日の内容

1. 本日の目的とテーマについて
2. 2020-21年度活動方針
3. 2020-21年度活動計画
4. 職業奉仕委員会HPの説明
5. 職業奉仕実践の手引について
6. 「職業奉仕とは何か」について
7. 卓話モデルの実演と説明
8. 事例集の発表

1. 本日の目的とテーマ

職業奉仕活動の実践に当たって「大切なこと」とは？

さまざまな職業奉仕活動を実践する際に「大切なこと」は何でしょうか。

職業奉仕活動を行うにあたって、「大切なこと」は「ロータリーの職業奉仕と言えるためには・・・」の内容を理解し、又、基づいて職業奉仕活動を行っているか？どうかです。

特に「ロータリーの職業奉仕と言えるためには」の基本である、「ロータリーは人づくりを」を考慮した職業奉仕活動が出来ているのでしょうか？

この人づくりを行うには自分づくり(自ら学ぶ)が出来ていなければなりません。

すなわち、自分づくり=自ら学ぶことが出来ているかどうかです。又、入って学び、出でて奉仕せよが出来ているかどうかです。

1. 本日の目的とテーマ

「ロータリーの職業奉仕と言えるためには・・・」を

理解して頂き、人づくりを行う為には、どれだけ、皆さんが四つのテスト、二つのモットー、ロータリーの目的の意味を理解して実践出来ているかどうかです。

この人づくりを行う為に職業奉仕委員会で作成しました『卓話モデル、実践の手引き、職業奉仕Q&A』を参考にして学び、自分づくりを行い、積極的に卓話、職業奉仕活動にチャレンジし、人づくりをお願い致します。

本日の講義を通して職業奉仕を理解して頂き、自ら学ぶ=自分づくりを通して、人づくりをお願い致します。

2. 2020-21年度活動方針

1. クラブ職業奉仕委員長に「職業奉仕」に関する理解を深めて頂く為の支援の実施を行います。

- 実践の手引き
- 卓話モデル（四大用語・歴史と変遷）
- 職業奉仕入門Q & A を用いて「職業奉仕」の理解を深めて頂く為の支援の実施

5

2. 2020年-21年度活動方針

2. クラブ職業奉仕委員長が実践すべき卓話、フォーラムその他の活動支援を行います。

昨年度職業奉仕委員会で作成しました『卓話モデル、実践の手引き』をクラブ職業奉仕委員長に活用して頂き、積極的に卓話、職業奉仕活動にチャレンジして頂く為の支援の実施。

6

3. 2020-21年度活動計画

1. 地区職業奉仕委員会ホームページ掲載資料の有効活用の支援

各クラブの職業奉仕委員長が職業奉仕月間に積極的に卓話にチャレンジを行って頂く為には地区職業奉仕委員会ホームページ掲載資料（各卓話モデル、実践の手引き、Q&A）を理解して頂く事と自ら学んで頂く事が大事なため、卓話モデルの説明を実施致します。

7

3. 2020-21年度活動計画

2. クラブ職業奉仕委員長会議（9月5日 PM11:00～）
（大阪YMCA会館）

クラブ職業奉仕委員長会議を通じて各クラブの職業奉仕委員長に職業奉仕活動を積極的に実践して頂く為に

- 職業奉仕活動 実践の手引きの説明
- 卓話モデルの説明と実演
- 職業奉仕活動事例の発表を本日举行します。

8

3. 2020-21年度活動計画

③. クラブ個別支援

職業奉仕月間に卓話依頼のあったクラブに対して
個別卓話支援の実施

※卓話の依頼につきましては、
テーマを明確にして頂く事をお願い致します。

9

4. 職業奉仕委員会HPの説明

・職業奉仕委員会(Power Point)

・職業奉仕活動 実践の手引き(PDF)

・『卓話モデル1 ロータリーの職業奉仕 歴史と変遷』
スライド版 (Power Point)

・『卓話モデル1 ロータリーの職業奉仕 歴史と変遷』
解説版(PDF)

・『卓話モデル2 知っておきたい四大用語』
スライド版 (Power Point)

・『卓話モデル2 知っておきたい四大用語』
解説版(PDF)

10

5. 職業奉仕活動実践の手引

・「職業奉仕活動 実践の手引き」とは

新しい委員長、新しい企画を行いたいと考えておられる
委員長に対して、職業奉仕活動の基本的な内容と重要な
ポイント、又、具体的な進め方についての手引きとして
作成しています。

職業奉仕活動事例も掲載していますので活動の
参考として下さい。

11

5. 『職業奉仕活動 実践の手引き ～ポイント集～』

はじめに

ポイント1 職業奉仕活動の種類と分類

ポイント1-1 職業奉仕活動の種類と人づくり

ポイント1-2 他の奉仕との関係

ポイント1-3 その他の職業奉仕活動の開発

ポイント2 職業奉仕活動の実践にあたって「大切なこと」

ポイント2-1 「大切なこと」とは？

ポイント2-2 「大切なこと」を事例で考えてみましょう！

ポイント3 職業奉仕活動の計画策定と振り返り

ポイント3-1 計画策定と振り返りの手順

ポイント3-2 訪問先等の選定

ポイント3-3 ノウハウ等の蓄積と共有

ポイント3-4 職業奉仕活動の「計画振り返りシート」 ひな型

おわりに ～職業奉仕活動を実りあるものにするために～

参考 職業奉仕活動事例

12

12



職場見学のポイント

- 職場見学が「よかった、面白かった」で終わるのではなく、職場見学を通して、学び感じたことを、自分たちロータリアンの会社の経営、仕事にどのように活かしていけば自分自身の道徳的能力の向上（自分づくり）あるいは部下の成長（人づくり）につながるのだろうかといった視点を意識し、考えながら望む事が大事です。

特に、「ロータリーの職業奉仕と言えるためには」＝ロータリーは人づくりの視点を常に持つ必要が有ります。

「幹」の意味は？

・・・職業奉仕とは、職業を通して社会のニーズをほぼ完全な形で満たせるよう努力を重ねるということです。それによって、**自己の職業の品位と道徳水準を高め、社会から尊重される存在にすることが出来る**のです。また、それによって**日々の奉仕活動が行いやすくなり、効果も向上する**筈です。

ここで大事なことは、ロータリアンは**日々の仕事を通して生きる力の根本である自らの道徳的能力を高め、それを社会に反映させることを使命と考えて努力している**ということです。すなわち、ロータリアンは**日常の職業活動を通して、自分の職場の従業員、取引先の人達やその関係者、ひいては地域社会の人たちの模範となり、生きる力の根源である道徳的能力を向上させることに努めている**のです。このような仕事の仕方
をロータリーでは、職業奉仕と呼んでいます。皆さんが真のロータリアンであるか否かは、皆さん自身とその職場が社会の規範となるように努力することを自己の使命と考えているか否かにかかっているのです。

『ロータリーの心と実践 2015年版』より抜粋
(2015年3月 国際ロータリー第2660地区 研修委員会)

職場体験ポイント

- 青少年が、働くことの意味、礼儀作法、協働の大切さ、社会貢献への意識などを体で感じ、一人ひとりの将来に対する夢や希望、目標、働きがい、生きがいにプラスの効果をもたらす機会になっているだろうか。
- そういった機会を提供したロータリアン自身も、青少年と時と場をともにすることによって、若者からエネルギーをもらい、彼らの考え方、ものの見方を学び、自らの職業（自分づくり、人づくり）に役立てているだろうか。

この取り組みが、「ロータリーの職業奉仕と言える為には」＝ロータリーは人づくり、につながる事がポイントです。

出前授業ポイント

「ロータリーの職業奉仕入門（Q&A）【改訂版】」から下記内容を引用しますので、出前授業の参考として頂ければと思います。

ロータリー会員は、それぞれの職場で、苦労を重ねて今日の経営基盤を築いて来られた方達です。生々しい苦労話を、若者たちに直接語りかけることで、話の一つずつが、若者たちにとっては、大きな糧として、刻まれることでしょう。心がけねばならないのは、**若者たちに、真摯に向かい合う事により、私達ロータリアン自身も、同時に研修を行っているのだという意識が必要だ**と思います。例えば、出前授業においては、若者たちとの会話の中で、ロータリアン自身も、**学び（研修）**の時間を共有していたのであり、その中から、ロータリアン自身にとっても、経営の新たなヒントが見出されるかも知れない、また新たな出発点となりうるという事を考える事が望ましいでしょう。

（『ロータリーの職業奉仕入門（Q&A）【2018年改訂版】』より抜粋）

17

17

卓話・フォーラムのポイント

- ・ **クラブ内外の方々に講師を依頼して、「なんでもいいから職業奉仕についてお話をしてください」というのは、あまり望ましいとは言えないのではないのでしょうか。**
それぞれのクラブにおけるさまざまな問題意識やニーズにも照らし合わせて、できれば、「ロータリーの職業奉仕」=ロータリーは人づくりに関するテーマを考えて頂ければと思います。
- ・ 例えば
- ・ **自分の会社の経営に職業奉仕の理念をいかに活かしてきたか**
- ・ **種々のテーマの卓話、フォーラムは、自分たちにとってどのように役立ったか**
- ・ **自分の職場や業界、地域で役立てるためにどのような行動を実践しているか、また今後どうすればよいだろうか**
- ・ **自分たちが実践してきた職業奉仕に関する活動は、ロータリーの職業奉仕の理念にどのようにつながっているのだろうか。**

18

18

最後に強調したいこと

【人づくりは自分づくり】

「ロータリーは人づくり」と考えていますが、人が人をつくることはできません。

すべて各人が自ら成長をしていく**「自分づくり」**が基本であり、ロータリーはその成長の後押しをする役目であります。

「人づくり」は結果として、自分に返ってきます。すなわち

「人づくり」は「自分づくり」です。

「人づくりは自分づくりの支援の場」ととらえ、ロータリーの発展に寄与することが必要です。

19

19

最後に強調したいこと

【人づくりは自分づくり】

- ・ 職業奉仕は「ロータリーの目的」の第2項を土台としており、この項でロータリアンは次の事を奨励し、育むことが求められています。
- ・ 職業上の高い**倫理基準**
- ・ 役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- ・ 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を**高潔な**ものとする

※**高潔性**と高い**倫理観**が重視されています。

この事から「自己の職業の道徳的水準を高め、社会から尊重される存在になる」そういった自分をつくり上げるという意味で**「自分づくり」が全てに優先して大切なことだ**と思います。
「自分づくり」こそ、職業奉仕の原点だと思います。

この内容を参考として人づくり、自分づくりを行って頂ければ幸いです。

20

・今年1年間、共に職業奉仕について、
一緒に学んでいきましょう。

その為の積極的な支援を実践して
参りますので、宜しくお願い致します。

2020-2021
クラブ職業奉仕委員長会議

21

資料④

クラブ職業奉仕委員長会議

国際ロータリー 第2660地区
2020-21年度職業奉仕委員会副委員長
大阪北梅田ロータリークラブ 木下正二郎

23

職業奉仕 とは

ボケーショナル サービス
Vocational Service

24

22

職業奉仕委員会活動の目的

職業奉仕の考え方を会員に知ってもらう

25

ロータリーの目的

「ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として
奉仕(サービス)の理念を奨励し、これを育むことにある。」
(イデアル オブ サービス)

26

「最もよく奉仕(サービス)する者
最も多く報われる」

One profits most who serves best

アーサー・F・シェルドン

「超我の奉仕(サービス)」

Service above self

フランク・コリンズ

27

ロータリーは
サービスという考え方・活動様式を
実践する団体

28

サーブ サービスとは【辞書】

Serve Service

- ▶ 公務に対する事業
- ▶ 供給
- ▶ 用務
- ▶ 兵役
- ▶ 勤務
- ▶ 修理
- ▶ 仕える
- ▶ ために働く
- ▶ 客扱い
- ▶ 貢献
- ▶ 奉仕
- ▶ 役立つ
- ▶ 世話する
- ▶ 召使い
- ▶ (スポーツの)サーブ
- ▶ 注文を聞く
- ▶ 任務

29

ロータリー百科事典では、奉仕という言葉で英語圏の人が使うサービスの概念をイメージしてくださいと書いてあります。

•人とか地域や相対する人々にニーズがありそのニーズを満たす行為

人々のニーズ

- ▶ 技術や品質が高い
- ▶ 価格がリーズナブル
- ▶ 十分な品揃え
- ▶ 接客態度や知識
- ▶ 公正な広告
- ▶ 仕入先
- ▶ 適正な利益配分
- ▶ 安全の確保
- ▶ 福利厚生
- ▶ 社会保障
- ▶ 教育の機会
- ▶ 社員
- ▶ 給料
- ▶ アフターフォロー

31

サーブ サービスとは【使い方】

Serve Service

- ▶ 卓球 テニスのサーブ
- ▶ レストランのサービス
- ▶ 病院のメディカルサービス
- ▶ セルフサービス

30

ポールハリスの願い

20世紀初頭のシカゴでは...儲けた者が勝ち
一神教の世界では...自分は正しい、騙された人が悪い

この状況を良くしようと、ロータリーを作った

32

「最もよくサービスする者
最も多く報われる」

One profits most who serves best

アーサー・F・シェルドン

「超我のサービス」

Service above self

フランク・コリンズ

33

ロータリーの目的の第2項

職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて
価値あるものと認識し、社会に奉仕(サービス)する機会
としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

サービスは求める人と提供する私の2人ですが、
これだけではだめで、モラルの向上も必要です。

倫理訓 職業宣言
近江商人の三方良し

34

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、
意義ある事業「の」基礎として
サービスの理念を奨励し、
これを育むことにある。

意義ある事業「を」基礎として
ではありません
奉仕と考えるから「を」となる

35



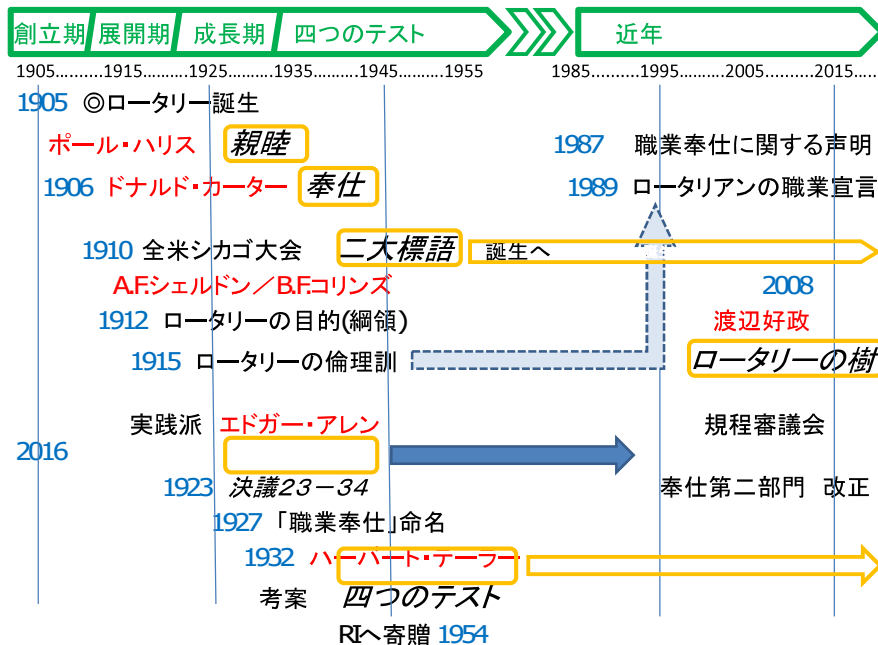
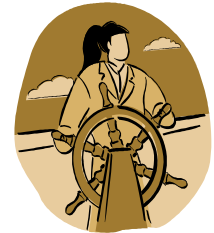
ご清聴ありがとうございました

36

卓話モデル 1 (改)

ロータリーの職業奉仕 歴史と変遷

国際ロータリー第2660地区
2020-21年度職業奉仕委員会副委員長
大阪ロータリークラブ 高橋秀一郎



その1 <創立期>

「親睦」と「奉仕」

- 1905 **ポール・ハリス**
職業人の「親睦」を軸に一業種一人でスタート（シカゴ）
- 二つの責務 ⇒ 「職業奉仕」の基礎
- 1906 **ドナルド・カーター**
入会に当たり「奉仕」の考え方を持ち込む
- クラブ定款（第3条 追加）
シカゴ市の最大の利益を推進し、
シカゴ市民としての誇りと忠誠心を 市民の間に広める

「親睦」と「奉仕」が融合したクラブ へ

その2 <展開期> **ロータリーの二大標語**

1910 全米ロータリー大会（シカゴ）～1911（ポートランド）

アーサー・フレデリック・シェルドン

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」
He profits most who serves best.

ベンジャミン・フランクリン・コリンズ

「無私の奉仕」 Service not Self
のちの

「超我の奉仕」 Service above Self

ロータリーの 二大標語 へ

41

その2 -2 <展開期-2> **奉仕の理想**

1912 「ロータリーの目的」（旧「ロータリーの綱領」）制定

奉仕の理念を実践する対象拡大
自らの事業 >>> 社会生活全体

1915 「ロータリーの倫理訓（道徳律）」サンフランシスコ大会

具体的で分かり易く、非常に優れた倫理基準



様々な批判（宗教色が強すぎ、現実離れた厳しさ、等）

1951 ロータリーのあらゆる文書からいったん削除



1989 「ロータリアンの職業宣言」RI理事会採択

Ideal of Service の提唱

42

その3 <成長期> **理念派 vs 実践派**

1910年代～ 実践派の動きが顕在化

実践派：クラブとしての金銭的・身体的奉仕の実践を積極化すべし

1922 **エドガー・アレン** ロサンゼルス大会

「身体障害児救済事業に関する決議案」提出

⇒ この事業を奨励する決議22-17を理事会が採択

A.F. シェルドン 理念派の中心人物

「ロータリー創立の理念を守るべき」

両派の対立が深まり、ロータリーは **分裂の危機** へ

43

その3-2 <成長期-2> **決議23-34**

1923 決議23-34 セントルイス国際大会にて採決

「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」

後に「社会奉仕に関するロータリーの方針」に名称変更

決議23-34とは、ロータリーの奉仕理念を表す唯一の文書

特に、第4条に論争終結のための以下のような趣旨が明記

- ・ ロータリーの奉仕の哲学は単なる理念の提唱ではなく、実践の哲学であり、奉仕活動を伴わねばならない
- ・ ロータリアン個人にもクラブにも奉仕の理念に基づく実践が求められる
- ・ ロータリーの奉仕活動の実践は個人奉仕が原則であって、クラブが行う奉仕活動は会員の訓練のための例示

44

その4 <四つのテスト> 四大奉仕と四つのテスト

- 1927 ベルギーオステンド国際大会
四大奉仕 ⇒ クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕
“Vocational Service”(職業奉仕) という呼び名が正式に
- 1932 ハーバート・テラー
会社再建のため「四つのテスト」考案し実践
その後 RI理事会が職業奉仕の構成要素として採用
- 1954 ハーバート・テラー
「四つのテスト」の版權をRIに寄贈

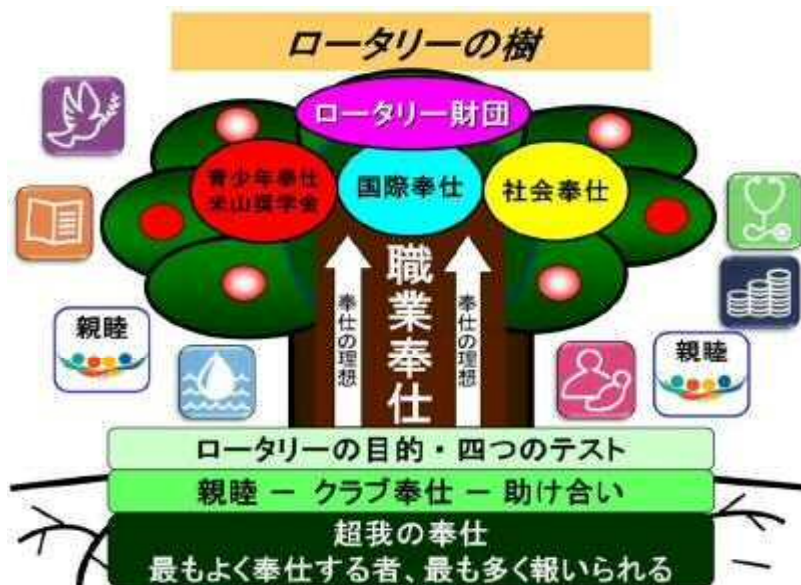
45

その5 <直近30年> ロータリーの樹

- 1987 職業奉仕に関する特別委員会 招集
1989 「職業奉仕に関する声明」及び
「ロータリアンの職業宣言」採択
- ↓
クラブの職業奉仕活動を推奨した？との理解から多少の混乱も
クラブ奉仕活動の活発化に伴い「奉仕の基本理念」希薄化も？
- 2008 渡辺好政 RI理事
「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」
RI国際協議会全体会議で講演 2013規定審議会を経て採択

ロータリーの樹・2008

46



* 『ロータリーの樹・2008』を一部修正いたしております。

47

47

その5-2 <直近> 「職業奉仕」はロータリーの根幹？

- 2016 「奉仕の第二部門を改正する件」の採択
RI 規定審議会
- 職業奉仕部門の対象分野の拡大
「内なる人づくり」と「外なる人づくり」
- 五大奉仕部門の一つに過ぎない？との解釈も
- ↓
クラブ運営・活動に対する
各クラブの裁量範囲の拡大

「職業奉仕」に関する基本的考え方を検討し
より魅力あるクラブの将来像を描く

48

ご清聴ありがとうございました

2020-2021
クラブ職業奉仕委員長会議

49

50

資料⑤-2

卓話モデル 2 (改)

ロータリーの職業奉仕 知っておきたい 四大用語

- 第1 2つのモットー
「最もよく奉仕する者、
最も多く報いられる」
「超我の奉仕」

第2 ローターの樹



国際ロータリー第2660地区
2020-2021年度 職業奉仕委員会副委員長
大阪西RC 寺田 幸司

51

二つのモットー (標語)

1 職業奉仕理念

最もよく奉仕する者、最も多く報いられる
(One profits most who serves best)

2 人道的奉仕活動の理念

超我の奉仕
(Service above self)

52

職業奉仕の考え方

- レントランでの食事代5,000円
- このぐらいなら払っても良いと感じたお客様の価値10,000円

このぐらいなら払っても良いと感じたお客様の価値
10,000円ーレントランでの食事代5,000円=5,000円
(職業奉仕の価値、精神的な満足)

53

「超我の奉仕」

ベンジャミン・フランクリン・コリンズ

1911 全米ロータリー大会 (ポートランド)

演説でコリンズが
「無私の奉仕」 (**Service not Self**) を引用

⇒ 「無私の奉仕」はいきすぎであると、
「超我の奉仕」 (**Service above Self**) に修正

人道的奉仕活動の理念

※ 当初は職業奉仕理念であったが・・・
(by田中毅氏『シェルドンの森』)



55

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

1910 全米ロータリー大会 (シカゴ) ~1911 (ポートランド)

アーサー・フレデリック・シェルドン
He profits most who serves his fellows best

→ 1911年、シェルドンが
「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」
(He profits most who serves best)
に修正し、行動理念として提唱。

→ 2004年の規定審議会でHeをThey、
2010年の規定審議会でTheyをOneに。

職業奉仕の理念



54

決議第23-34

ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は - 「超我の奉仕」 - の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践理論の原則に基づくものである。

56

決議第23-34 第6条

ロータリーの奉仕活動の実践は個人奉仕が原則

クラブが行う奉仕活動は会員の訓練のための例示

57

【参考】 職業奉仕を理解するために

日本に由来からある商売哲学

・石田梅岩の石門心学 『都鄙問答』 など

・二宮尊徳の「報徳思想」 『報徳論』 『二宮翁夜話』 など

・近江商人 「三方よし」

・渋沢栄一 『論語と算盤』

西洋にあるピューリタンの職業倫理

・マックス・ウェーバー 『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』

59

奉仕の理想

『ロータリーの目的』

“Ideal of service”

その完成度・達成度において、最高位にランクされる「もの」または「事柄」

「奉仕」という日本語訳は“service”という概念を正確には表現していない

↓ serve

人とか地域にニーズ(needs)があり、そのニーズを満たして行こうとする行為

“Ideal of Service”とは、人のニーズを良く汲み取って、そのニーズを理想的なかたちで満たすという意味

- 1 先ずニーズを知ることが必要
- 2 ニーズが満たされなければserveしたことになる
- 3 その人が欲求することとその人にとって本当に必要な事とは必ずしも一致しない
- 4 本当に必要なものを適確に把握することが大切

58

近江商人の「商売の心得十訓」

- ・ 1 商売は世の為、人の為の奉仕にして、利益はその当然の報酬なり
- 2 店の大小よりも場所の良否、場所の良否よりも品の如何
- 3 売前のお世辞より売った後の奉仕、これこそ永遠の客をつくる
- 4 資金の少なきを憂うなかれ、信用の足らざるを憂うべし
- 5 無理に売るな、客の好むものも売るな、客の為になるものを売れ
- 6 良きものを売るは善なり、良き品を広告して多く売るとはさらに善なり
- 7 紙一枚でも景品はお客を喜ばせばるつけてあげるもののないとき笑顔を景品にせよ
- 8 正札を守れ、値引きは却って気持ちを悪くするくらいが落ちた
- 9 今日の損益を常に考えよ 今日損益を明らかにしないでは、寝につかぬ習慣にせよ
- 10 商売には好況、不況はない、いずれにしても儲けねばならぬ

60



*『ロータリーの樹・2008』を一部修正いたしております。

2008年R 国際協議会
「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」講演 渡辺好政R 理事

「ロータリーの樹・2008」 → 2013年RI規定審議会で採択

「1905年、ポール・ハリスら4名によって創始された最初のロータリークラブは、その歴史が示すように、初めに、親睦、助け合いから始まりました。すなわち、ロータリーの樹に水と栄養を送る「根」は「クラブ奉仕」であります。ロータリークラブ会員は、クラブという学校で相手のことに思いを馳せ、相手を助けるといふ『奉仕の理想』を学び、その真意が『共存共栄』であることがわかります。『クラブ会員』は、ロータリーの目的を基本として、H.テラーによって実証され、ロータリアンの行動規範である「四つのテスト」による奉仕活動の実際を体得することによって、『ロータリアン』に進化してまいります。ロータリークラブ会員からロータリアンに進化してゆく過程の基盤には、A.シェルドンの『超我の奉仕』『最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる』が存在いたします。私たちは、この2つのモットーを一枚のコインの表・裏と考えながら、日常の奉仕活動に邁進しております。ロータリーは「理念の高唱」に終わるのではなく「行動の哲学」なのであります。」



ご視聴ありがとうございました。

2020-2021
クラブ職業奉仕委員長会議

卓話モデル 2 (改)

ロータリーの職業奉仕 知っておきたい 四大用語

第3「四つのテスト」
第4「ロータリーは人づくり」



国際ロータリー第2660地区
2020-2021年度 職業奉仕委員会副委員長
大阪南ロータリークラブ 上甲 悌二

65

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

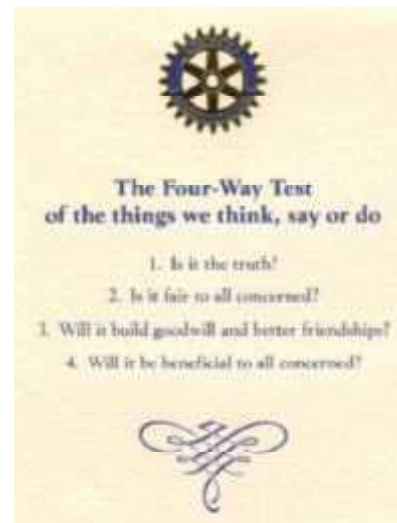
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ロータリーの哲学を端的に表現
職業奉仕の理念の実行に役立つもの

日常の商取引・産業活動における
ロータリアンの言動の自己評価の
ためのテスト形式の基準

67

テイラーと四つのテスト



1932年
ハーバートJ・テイラーがクラブ・アルミニウム製品株式会社を破産の危機から救うために作ったもの

仕事のあらゆる面における指針
会社の業績が好転

商取引の公正さを図る尺度

1943年 R 理事会が正式に採択

66

1. 真実かどうか

1. Is it the truth?

「真実」・・・「嘘偽りのない本当のこと」
「事実」と同じか、違うのか？

- ・事実と真実とは強いつながりを持っているが、同じではない。
- ・同じ事実でも、その人の経験や洞察力によって、その評価が異なることがある。
- ・時の経過とともに、多くの事実が蓄積され、根本原理が深まる。
- ・事実は、場所による隔たりを示すことがある。
- ・真実は、それに関わる人、時代、場所とともにある種のゆらぎを示しつつ、次第に深まり、最終的には唯一つのものに収斂していく。

→ たんなる事実かどうかではなく、
物事の原理・原則、根本原理に適合しているかどうか

68

2. みんなに公平か

2. Is it fair to all concerned ?

- 「fair」 「公平」ではなく「公正」
公平 平等分配
公正 その場の状況に応じて、私的感情をあまり交えずに
偏りなく対処すること
- 「concerned」
「四つのテスト」を
商取引に限る → すべての取引先
商取引以外の場でも使われる可能性 → みんな

ロータリアンの日常生活のすべての言動に適用
みんなに公正に対処しているか

69

3. 好意と友情を深めるか

3. Will it build goodwill and better friendship ?

「goodwill」 商売上の信用、評判、店ののれん

- その商取引が店の信用を高めると同時に、
よりよい人間関係を築き上げて、
取引先を増やすか

信用を高め、取引先をふやすか

- 自分の考え、意見、行いが
他との好意・友情を一層密にするか？という問いかけ

他の人々と付き合うときのごく自然で基本的な対処の仕方

70

4. みんなのためになるかどうか

4. Will it be beneficial to all concerned ?

「beneficial」 儲け

- すべての取引先が適正な利潤を得るか
すべての取引先に利益をもたらすか
- もう少し広い意味に考え、「有益」かどうか
- みんなのためになるかどうか

道徳的な基準 自分が何かを行うときの他への態度の規範
直接の相手だけではなく、その周辺の人たちへの配慮も必要

71

「ロータリーは人づくり」

ロータリーの人づくりに関しては、多くの先人たちが意味のある言葉を残している

初代ガバナー米山梅吉

ロータリーの例会は人生の道場 人づくりの修練の場である。

佐藤千尋パストガバナー

ロータリーの人づくりとは、芋の子を桶の中にぶち込んでかき廻す様なもので、
芋と芋とがお互いにこすり合って自然と黒い皮がむけて綺麗になる—
そのかき棒になるのがロータリーの計画する様々の活動である

ハーバート・テラー

“Rotary is maker of friendships and builder of men”

『ロータリーとは、友情を育み、人と社会をつくり、世界各国
の人々の間に善意と友情を芽ばえさせる団体である』

72

「ロータリーは人づくり」

ビル・ロビンズ国際ロータリー会長

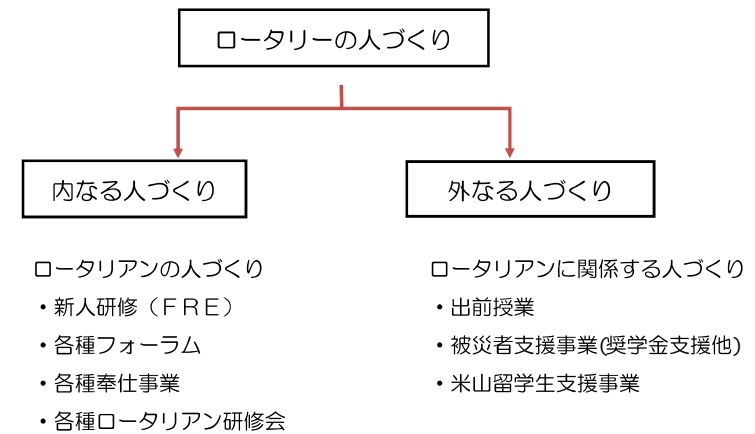
“Rotary’s first job is to build men”
(ロータリーの第一の仕事は人を作ること)

向笠広次国際ロータリー会長

『ロータリーの効果は精神的汚染の治療に止まらず、個々のロータリアンの性格をも変えるという積極的な効果をもたらす。つまり、真に熱心なロータリアンに対する報いは、より親切な心とより優れた性格が与えられることである』

73

内なる人づくり 外なる人づくり



※ さまざまな職業奉仕活動を実践する際には、「ロータリーの職業奉仕と言えるためには」という視点が欠かせない

74

出前授業、職場体験学習を実践する目的

出前授業

ロータリアンの自らの職業を通じ、事業生活の中で青少年を育成するという奉仕の理念のもとで授業を行う。

- ① いろいろな分野の専門家が学校に出かけて生徒と語り合う。
- ② 幼稚園から大学までの関係を深め、互いに教員を支援して授業する。
- ③ 生徒と先生が互いに意見を交換するように進める。

職場体験学習

ロータリアンの自らの職業現場において青少年に働くことの意義を理解させ、礼儀作法を教え、実社会での職業経験を通じて個人の将来に向けた希望を抱かせることを目的とする

- ① 生徒が地域の企業や商店に出かけて、経営者や社会で働く人たちとの直接のふれあいを通してその生き様を知り、働くことの意義を体得し、それを通して学ぶことの必要性を理解する。
- ② 職場で学ぶことによって仕事の楽しさと厳しさを知るとともに、仕事に対する安易な考え方をなくして、職業観を養う。

75

最後に・・・ 人づくりは自分づくり

「ロータリーは人づくり」と考えていますが、人が人をつくることはできません。

すべて各人が自ら成長をしていく「自分づくり」が基本であり、ロータリーはその成長の後押しをする役目であります。

「人づくりは自分づくりの支援の場」ととらえ、ロータリーの発展に寄与することが必要です。

76

ご視聴ありがとうございました。

2020-2021
クラブ職業奉仕委員長会議

77

資料⑥-1



大阪北RCの職業奉仕活動事例

国際ロータリー 第2660地区
2020-21年度職業奉仕委員会委員
大阪北ロータリークラブ 深井 喜久

大阪北RCの職業奉仕活動事例

取り組みへのきっかけ

地区協議会における提案を受けて
2006-2007年度より開始

それまでは職業奉仕月間における
クラブフォーラムで勉強

78

80

対外的職業奉仕の具体化

①出前授業の開始 2006年2月
追手門学院小学校

②職場見学の開始 2008年10月
会員紹介事業所

2017-2018	砂川裕幸	追手門学院小学校	2月1日	(株)竹中工務店 設計部長 原田哲夫氏 (砂川 裕幸会員紹介)	「ハルカスの秘密」
2018-2019	朝田由治	追手門学院小学校	2月1日	ユアサM&B(株) 執行役員 橋本篤実氏 (朝田 由治会員紹介)	「電気自動車の過去、現在、未来」
2019-2020	松本浩一	追手門学院小学校	2月7日	株式会社JTB 国内仕入商品事業部 商品企画部 小林正太郎氏 (籠島慎二会員紹介)	「旅のチカラ」

①出前授業の定例化

職業奉仕委員会が担当

各委員の事業関連で講義

2009年 関西大学でも出前授業



大阪北RCの職業奉仕活動事例



03

大阪北RCの職業奉仕活動事例

②職場見学のきっかけ

地区協議会における提案を受けて
2008年10月 開始

毎年会員企業の紹介で職場訪問

87

大阪北RCの職業奉仕活動事例

大阪北RC出前授業の特徴

- ①学校側からの評価と継続
- ②単独枠での出前授業
- ③職業奉仕委員によるバラエティに富んだ授業内容
- ④週報で報告 クラブ内で共有して意識を高める
- ⑤職業奉仕活動への啓蒙

86

2016 - 2017	柳原 賢治	大阪ガス 泉北製造所・ ガス科学館	10月 5日	【クラブ・フォーラム】 泉北製造所所長 吉田克也様、米原 理氏による、「周辺地域とつながる緑のネットワーク・生物多様性の取り組み」等のご説明後、施設見学。 見学後、「美々卯塚店」にて「新そばを食べる会」として会食。
2018 - 2019	朝田 由治	株式会社 エネゲート 千里丘事業所	10月 3日	【クラブ・フォーラム】 岡田雅彦会員(株エネゲート代表取締役社長)より経営理念、沿革、会社の取り組まれている事業全体の説明と、藤澤孝道常務取締役より会社のビデオ紹介の後施設見学。 見学後、「ローマンルウ」にて会食。
2019 - 2020	松本 浩一	プライミクス 株式会社	10月 2日	【クラブ・フォーラム】 「職」「住」「遊」を一体化させた本社・工場の視察と、古市 尚社長のご講演。 終了後、ウエスティンホテル淡路にて会食。

大阪北RCの職業奉仕活動事例



89

大阪北RCの職業奉仕活動事例



90

大阪北RCの職業奉仕活動事例

②職場見学の定例化

会員相互の交流懇親を深めると共に
事業を通じて
社会全体への職業奉仕を体感する

91



大阪北RCの職業奉仕活動事例

ご清聴ありがとうございました

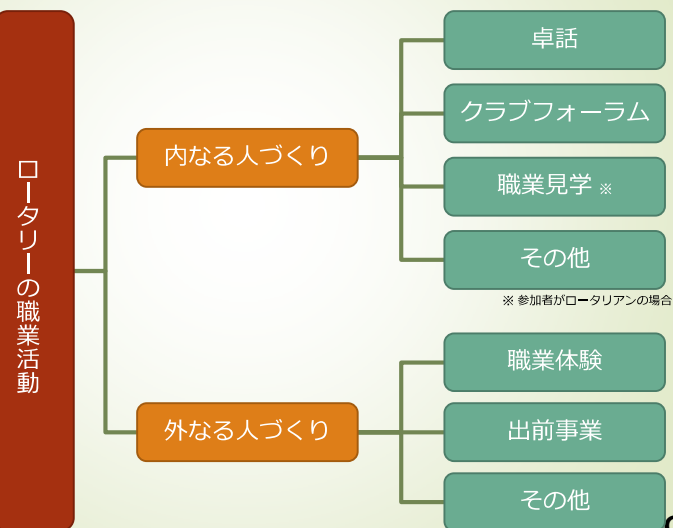
職業奉仕活動事例紹介

94

国際ロータリー 第2660地区
2020-21年度職業奉仕委員会委員
八尾ロータリークラブ 小谷逸朗

94

95 ▶ ロータリーは人づくり



95

96 ▶

2019～2020年度
八尾RC 職業奉仕委員会の活動

1. 第1回委員会 (2019/5/22)
新年度の活動方針について
出席メンバー 会長・副会長・幹事・職業奉仕委員
2. 第2回委員会 (2019/6/19)
具体的な活動計画について
出席メンバー 会長・副会長・幹事・職業奉仕委員
3. 山崎地区職業奉仕委員長をお招きして卓話(2019/11/20)
4. 井川元2660地区ガバナー補佐による卓話(2019/11/27)
5. 外部講師による「経費削減」についての卓話(2020/2/12)
6. 企業訪問 (2020/1/22)
会員2名の経営哲学について卓話をしていただいたから
会員の企業をRCメンバー38名が訪問

96

97 企業訪問風景

A社



B社



97

98

前もって卓話でA会員、B会員の経営哲学を聞いてからの企業訪問であり、企業文化をより理解することができた。

卓話の内容

A社「学校教材の製造販売」

- 社員全体のやる気を醸成し、業績をあげるにより、社会・地域へ貢献する。男性・女性の給与格差はなく社員構成比も男性55：女性45。
- 全員参加型の経営を目指し社員全員が提案を行う提案制度を採用

B社「工作機械メーカー」

- 大正15年創業という歴史を持ちながら常に最先端の技術開発を求め、社員全員がチャレンジングに業務に取り組んでいる
- ～ 理念 ～
- ▼ 顧客の利益・満足度を向上させる
- ▼ 高収益で地域貢献
- ▼ 快適な職場づくり

98

29

ロータリー活動を通じて職業奉仕とは人づくりであり、究極は自己の成長が最も必須なものであることが分かった。

職場見学の感想

A社

- 女性が生き活きと働いている姿が目立った
- 任された仕事を黙々とこなしている
- オートメーション化が進んでおり、役割分担がはっきりしている

B社

- 歴史と伝統と技術が年配の方々から若い方に引き継がれている
- 精密機械だけに緊張感がある
- 良く教育されていて、暖かく迎えて頂き感激した

※ A・B両社とも企業理念に「人づくり」を唱っており企業訪問を通じて理解できた

99

100

ご視聴ありがとうございました。

100